

「薬物乱用防止教室」を実施しました。

10/7

(木)7校時

10月7日(木)7校時、体育館にて全校生徒・職員対象に、薬物に対する正しい知識、薬物が心身の健康や家族に与える影響、乱用防止のために個人として、社会として何をすべきか考えさせる「薬物乱用防止教室」が実施されました。

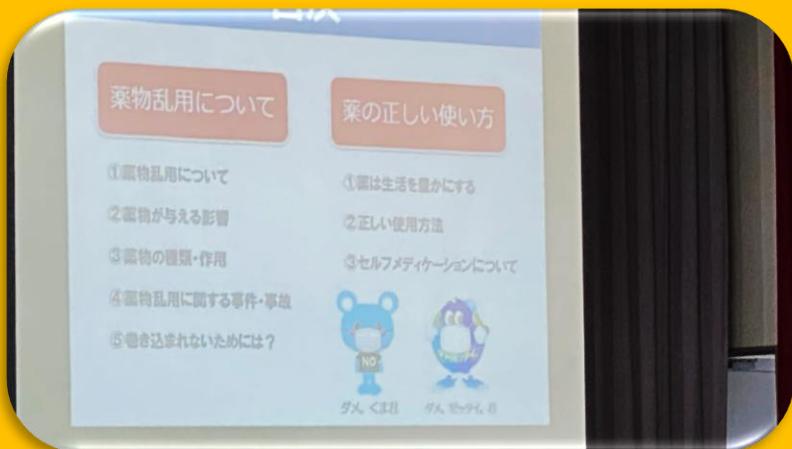
講師には、ドラッグストア・モリから三宅様(ブロック長)、兵頭様(薬剤師)、水川様(薬剤師)の3名の方に来校してもらい、「薬と健康について」と題して講演をしていただきました。



講演の様子



生徒の様子



薬の正しい使い方について



生徒代表挨拶
保健委員会副委員長
2-2 林田 拓人

○生徒の感想

今日は改めて「危険ドラッグ」の恐ろしさを知ることができました。依存性が高い薬物の怖さや、フラッシュバックなどの症状など、詳しく説明していただきました。

また、薬物についての正しい知識が必要だとも思いました。インターネット上で色々な情報が出ているが、正確な知識を得るようにしていきたいと思いました。

○生徒の感想

今回の薬物乱用防止教室では、覚せい剤や大麻などの薬物についてだけでなく、ドラッグストアなどで市販されている薬についての講演もありました。

普段、何気なく使用している風邪薬や頭痛薬など、正しく服用しないと逆効果になることを知りました。また、食前・食後・食間などの違いも教えていただき、これからの生活にいかしていきたいです。